

「ようこそ」の気持ちを込めて、徹底した対策を！

接待やカラオケを伴う飲食店用チェックシート

～新型コロナウイルス感染症に感染しない、感染させないために～



【接待やカラオケを伴う飲食店用】

1. 開店準備

- 入口及び施設内に手指用の消毒液を準備する
- 客席の工夫を行い、適切な距離が保てるようにする。
座席数を減らす 横並びなど向かい合わせを避けるなど
- 対面席を使用する際は、アクリル板やビニールカーテンで飛沫を遮断する。
- 複数の人の手が触れる物・場所を消毒する
ドアノブ・マイク・リモコン・タブレット・カラオケ機器・テーブル・イスの背もたれ
電気のスイッチ・インターフォン・手すり・エレベーターのボタン・蛇口・トイレのレバー等
- 食材の搬入やスタッフの出入り口、トイレ等は可能な限りお客様の動線と分けましょう
- 換気を行う環境を作る
- 食材やコップ等をカウンターなど飛沫がかかる危険がある場所におかない
- 手や口が触れるコップや箸等は適切に洗浄消毒するなど特段の対応を行う
- 店内にBGMを流す場合、音量が大きくなるようにしない

2. 来店者への協力要請事項・・掲示等で示す

- 体調が悪い方は来店いただかない（発熱・咳・咽頭痛等）
- 飲食中を除いて、できる範囲でマスク着用の協力依頼をする
（同一内グループ等の場合を除く）
- 店舗内での大きな声での会話を控えめにしてください
- 入店時及び利用中の手洗いや消毒のお願いをする。
- 入店時に氏名・連絡先等について記入のお願いをする（個人情報の取り扱いに留意し、カード形式にする）
- 入場制限の必要がある場合は協力依頼をする

3. 席案内

- 案内する席は来店者同士が近くならないよう注意する
- 他のグループの方同士の距離を確保し、場合によってはビニールカーテン、パーテーションで仕切る
- カウンター席も隣同士の適度な距離を確保する(場合によってはアクリル板等を使用する)

4. 調理・食事の提供

- 大皿での提供を避けて、個々に料理を提供する
- 箸、スプーン、フォーク等の共用は行わない

5. 接客

- 適宜換気を行う(できれば対角にある窓を開ける)
- 横並びに座り、適度な距離を保つ
真正面とならないよう可能な範囲で距離を保ちましょう
- 接客時には、マスクの使用やフェイスシールドでお互いの飛沫を防止しましょう
- グラスの回し飲みは避けるよう呼びかける
- カラオケは顔を覆うフェイスシールドの使用をすすめる
- カラオケをされる方の前には座らない。ステージなどを設定し、距離(2m以上)をとる。
一緒にカラオケをしない。
- カラオケの音量に気をつけ、大きくならないようにする
- お客様の近距離で行うダンスやショーは当面の間控えましょう。実施せざるを得ない場合は、ステージと客席の間に距離を確保しましょう。
- 接触型コミュニケーションは控えましょう。
- 接客をするスタッフがテーブルを離れるときは、手指消毒を行いましょう。

6. 会計・見送り

- 会計待ちでお客様が密集しないよう立ち位置を示すなど工夫しましょう
- 対面で会計を行う場合は、アクリル板や透明ビニールカーテンで仕切りましょう
- 電子決済を活用しましょう。現金の場合はトレイでの受け渡しを行いましょう
その場合はトレイも定期的に消毒しましょう。

7. お客様の入れ替え

- テーブルの片付けの際に、イスの背もたれ等のお客様が触れる部分は、入れ替えのたびに
入念に拭き取り消毒をしましょう
- マイク・リモコン・タブレット・カラオケ機器等は定期的に拭き取り消毒をしましょう
お客様がフェイスシールドを使用した場合は、使用済みの専用のボックスを準備し、手袋
を装着して清拭消毒する。

8. トイレ

- 便器内は普通の清掃でよいが、蛇口等多くの方が触れる場所は拭き取りを行う
- トイレのふたを閉めて汚物を流すよう表示する
- ハンドドライヤーをやめて、ペーパータオルにする。タオルを使用する場合は、共用せず個別のタオルにする。

9. ゴミの廃棄

- ゴミを回収する人は必ずマスクや手袋を着用し、脱いだあとは必ず丁寧に手を洗う
- 鼻水や唾液がついたゴミは、ビニール袋に入れて密閉して縛る

10. 従業員

- 出勤時の検温や体調管理を徹底する
- こまめな手洗い、消毒を徹底する
- むやみに目や鼻、口を触らない
- 可能な限り、マスクの着用を行う
リスクが高い状況では、フェイスシールドを着用する
- 休憩スペースにおいても、距離をとり、会話を控える
- ユニフォームや衣類は、こまめに洗濯する